

助産師外来のご紹介



助産師外来では1時間の完全予約制で妊婦健診を行います。
赤ちゃんのお父さんやお兄ちゃん、お姉ちゃんなどご家族のどなたでも一緒に出来ます。
また妊娠中の心配事や出産に向けての体づくり、さまざまな育児の練習を一緒に行います。

助産師外来の様子

診察スペース

超音波検査を使って、赤ちゃんの身体計測やお顔や手などを写しだして、お腹の中での様子を見えています。
超音波検査の補助券をお持ちの方はご希望時に医師による4Dエコーでの写真撮影も可能です。
※補助券が無い場合は自費で約3000～6000円のご負担になります



●健診の流れ

● 助産師外来での妊婦健診の流れです。

1.尿検査



2階の検査室に行き、尿検査をしていただきます。週数によって採血もあります。
その後2階産婦人科外来へお越しください。

2.血圧・体重測定



産婦人科外来に着いたら血圧と体重を測定し、測定用紙を母子健康手帳に挟んで受付に出してください。

3.助産師とのお話



血圧、体重、尿検査結果を確認し妊娠経過が正常か確認します。
その後バースプランや、妊婦さんの心配事、育児の練習などを助産師とお話をします。

4.子宮底計測、超音波検査



ベッドになり、子宮の大きさを計測し超音波検査を行います。妊娠36週以降からNSTモニター(分娩監視装置)で赤ちゃんの元気の程度をみていきます。

5.次回のご予約

健診の結果を母子健康手帳に記載し、超音波検査の写真をお渡しします。次回の予約までの生活の注意点をお伝えし、予約表をお渡しします。

●バースプランってなんですか？

バースプランは、妊婦さんやご家族に出産、育児に向けての姿勢や考え方、また妊娠中や出産時の過ごし方、入院中のケアに関する希望などを文章として助産師と共有するために書くものです。前向きに妊娠、出産、育児の準備を行うことで、よりよいマタニティライフを送ることができるでしょう。

●具体的にどんなことを書けばいい？

- 妊娠中の過ごし方の目標
 - 出産時に誰に付き添ってほしいか
 - 付き添いの方にどんな風に寄り添ってもらいたいかなど
 - 育児をしていくうえでどんな母親になりたいかなど
- 書き方がわからないときは助産師と一緒に考えてみましょう。

助産師外来の対象者

妊娠22週0日以降40週0日(予定日)までの妊婦さんで、妊娠経過に異常がなく主治医の許可を得られた方。

●合間に医師の健診を受診していただきます

予定日までの助産師外来の受診以外に、1～2回は医師による妊婦健診を受診していただいています。また何らかの異常が考えられた場合は医師の健診に戻ることもあります。

●妊婦健康診査受診票をご利用いただけます

助産師外来は3,750円/回で、自治体から交付されている妊婦健康診査受診票をご利用いただけます。検査の内容によっては自己負担が発生する場合がありますのでご了承ください。

助産師外来に興味をお持ちの方は、妊婦健診の際に主治医や外来スタッフにご相談ください。



助産師外来の診療時間

- ・詳細は助産師から説明します。
- ・ご希望される方は助産師にご相談ください。

十三市民病院 助産師外来

所在地 〒532-0034

大阪市淀川区野中北2丁目12-27

2階産婦人科外来内

担当助産師 12名（令和年12月現在）

TEL 06-6150-8000（代表）

お問い合わせは産婦人科外来
スタッフにお声掛けください

元気な赤ちゃん
生まれてきてね♪



十三市民病院 助産師外来のご案内



妊娠中の生活や出産、育児に向けて
こことからだの準備をするために
わたしたちがそのお手伝いを
させていただきます。

詳しい病院案内は中面でご紹介しています